

平成27年度 奈良県の障害福祉施策の概要

- ◇ 奈良県障害者計画の目標 「障害のある人が暮らしやすいと感じることができる奈良県」を目指す
- ◇ 施策推進の基本的な考え方 I 障害のある人に寄り添った生活全般にわたる包括的な支援 II ライフステージを通じた切れ目のない支援

1 個別の障害に応じた相談システムの充実

- ㊦ サービス等利用計画等作成支援事業（1,400千円）
サービス等利用計画等の作成促進に向けた市町村等の取組に対してアドバイザーを派遣
サービス等利用計画等の質の向上に向け、相談支援専門員とサービス管理責任者の連携強化を図るための専門研修を実施
- 障害児地域療育体制整備事業（16,171千円）
- ㊦ 強度行動障害支援者養成研修事業（1,350千円）
強度行動障害のある人に対し適切な支援を行う人材を育成するための研修を実施
指導者育成のための国研修に県職員及び事業者を派遣
- 発達障害者支援事業（27,526千円）
 - ㊦ 家族支援体制の整備
ペアレントメンターの養成
- 高次脳機能障害支援事業（10,288千円）
- 障害者相談支援体制整備事業（20,000千円）

2 障害福祉サービス等の充実

- 障害者自立支援給付事業（4,938,737千円）
- 市町村地域生活支援事業（238,000千円）
- 障害者福祉施設整備事業（157,864千円）
- 難聴児補聴器購入助成事業（708千円）

3 住まいの確保

- 障害者グループホーム等整備事業（88,200千円）
- 県立障害福祉施設建替整備事業（29,500千円）

4 差別の解消と権利擁護の推進

- ㊦ 奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例推進事業（3,250千円）
障害を理由とする差別の解消等のための制度整備
奈良県障害者相談等調整委員会の設置、ガイドラインの作成等
条例の普及啓発
- 障害者権利擁護支援事業（3,950千円）

5 保健・医療の充実

- 重症心身障害児・者医療ケア推進事業（7,182千円）
- 重症心身障害児・者在宅医療支援事業（9,600千円）<H26年12月補正 新規>㊦ 多職種専門職員の連携体制の整備及び医療従事者研修の実施
- 障害者医療給付事業（503,526千円）
- 介護職員等によるたん吸引等実施研修等事業（2,992千円）
- 心身障害者歯科衛生診療所設備整備事業（6,707千円）<H26年12月補正 新規>

6 療育の推進

- 障害児施設運営費（391,030千円）
- 障害児通所給付事業（644,889千円）

7 一般就労への支援

- なら障害者「はたらく」推進事業（29,075千円）
- ㊦ 精神障害者・発達障害者雇用企業サポート事業（4,644千円）
精神保健福祉士等の専門家を雇用促進コーディネーターとして配置
- 障害者職場実習促進事業（1,194千円）

8 福祉的就労への支援

- 障害者就労施設受注促進支援事業（7,989千円）<H26年12月補正 新規>
- ㊦ 授産商品消費拡大事業（22,000千円）
授産商品等の購入を対象としたプレミアム商品券の発行、授産商品販売会の開催
- 優先調達推進事業（1,500千円）
㊦ 優先調達推進の意識強化と調達拡大のため、優先調達推進会議を開催
- 工賃向上推進事業（1,240千円）
- 奈良県庁障害者就労支援推進事業（1,200千円）

9 スポーツ・文化芸術活動等の充実

- 障害者スポーツ・アート交流事業（12,000千円）
- ㊦ 全国障害者芸術・文化祭開催準備事業（1,210千円）
平成29年度に奈良県で開催する全国障害者芸術・文化祭の開催準備

10 県民理解の促進

- 支えあい県民参加推進事業（1,550千円）